

## 第7節 消防防災課

### 〔総括概要〕

平成22年3月の1市3町合併による新市誕生とともに、消防防災課が発足した。消防防災課の主な分掌事務は、消防団、防災対策、自衛官募集事務などである。

消防団事務については、消防団全体事業として新生栃木市消防団結団式や通常点検を実施するとともに、栃木方面隊の事務局として大火防止消防訓練など各種事業を実施した。

また、消防ポンプ自動車を2台購入し、栃木方面隊第8分団第1部及び第9分団第2部の車両を更新した。

防災対策については、栃木地域防災訓練や土砂災害全国統一防災訓練を実施し、市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化を図った。

また、旧栃木市・大平町・藤岡町で整備した地域防災無線システムが使用するアナログ800MHz帯の周波数が、総務省の周波数割当計画の変更により平成23年5月31日をもって使用できなくなることから、260MHz帯を使用するデジタル式移動系防災行政無線を整備した。

なお、平成23年3月11日(金)14時46分に三陸沖を震源として発生した、東北地方太平洋沖地震(最大震度7(マグニチュード9.0) 宮城県栗原市)では、藤岡地域で震度5強、栃木地域、大平地域、都賀地域で震度5弱が観測され、多くの被害もたらされた。

この大震災では、被災した市民への対応のほか、原発事故等による他県からの避難者受け入れなど、積極的に取り組んでいる。

### 消防防災担当

#### 1 消防団の活動状況

##### (1) 結団式

- ・ 期日 平成22年5月30日(日)
- ・ 場所 栃木市栃木文化会館大ホール

##### (2) 栃木方面隊夏季点検

- ・ 期日 平成22年7月4日(日)
- ・ 場所 栃木市総合運動公園東側駐車場

##### (3) 内点検

- ・ 期日 平成22年10月31日(日)
- ・ 場所 栃木市総合運動公園多目的広場

##### (4) 通常点検

- ・ 期日 平成22年11月6日(日)
- ・ 場所 栃木市総合運動公園多目的広場  
とちぎ蔵の街大通り(分列行進)

(5) 大火防止消防訓練

- ・期日 平成23年2月27日(日)
- ・場所 出流町地内出流山満願寺境内

(6) 正副方面隊長会議

期 日	場 所
平成22年5月12日(水)	正庁
平成22年8月12日(木)	正庁
平成22年9月15日(水)	消防本部 会議室
平成22年12月20日(月)	第5会議室
平成23年3月23日(水)	第5会議室

(7) 栃木方面隊分団長会議

期 日	場 所
平成22年6月11日(金)	ニューアプロニー
平成22年9月29日(水)	栃木消防署 会議室
平成23年1月28日(金)	消防本部 会議室
平成23年3月25日(金)	消防本部 会議室

2 各種団体の運営支援

栃木市婦人防火クラブ連絡協議会及び栃木市栃木消防協力会の事務局として、運営の支援を行った。

3 消防の現状

(1) 配置人員

ア 消防職員 (平成22年4月1日現在) (単位:人)

区 分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
定 員	階 級 別 区 別 なし							170
実員 (栃木消防署)	1	8	17	58	19	12	44	159

資料: 栃木地区広域行政事務組合消防本部

イ 栃木市消防団員 (平成22年4月1日現在) (( )の数字は内数 単位:人)

配置	職名	正副団長	方面隊長	方面隊副隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
	栃 木	定 員	1	(1)	2	13	13	37	102	342
	実 員	1	(1)	2	13	13	37	102	313	481
大 平	定 員	1	(1)	2	4	4	14	13	137	175
	実 員	1	(1)	2	4	4	14	13	137	175
藤 岡	定 員	1	(1)	2	4	4	8	8	120	147
	実 員	1	(1)	2	4	4	8	8	120	147

都 賀	定 員	1	(1)	2	4	4	6	12	72	101
	実 員	1	(1)	2	4	4	6	12	72	101
合 計	定 員	4	(4)	8	25	25	65	135	671	933
	実 員	4	(4)	8	25	25	65	135	642	904

備考 団長及び副団長は、方面隊長を兼任する。

ウ 栃木方面隊（平成22年4月1日現在） （（ ）の数字は内数 単位：人）

配置	職名	団長	方面隊長	方面隊副隊長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	計
	本部分団	定 員	1	(1)	2	1	1	2	4	4
実 員		1	(1)	2	1	1	2	4	2	13
第1分団	定 員				1	1	2	5	12	21
	実 員				1	1	2	5	9	18
第2分団	定 員				1	1	2	5	15	24
	実 員				1	1	2	5	13	22
第3分団	定 員				1	1	2	5	12	21
	実 員				1	1	2	5	9	18
第4分団	定 員				1	1	2	5	16	25
	実 員				1	1	2	5	11	20
第5分団	定 員				1	1	2	5	16	25
	実 員				1	1	2	5	16	25
第6分団	定 員				1	1	2	5	24	33
	実 員				1	1	2	5	24	33
第7分団	定 員				1	1	2	5	12	21
	実 員				1	1	2	5	5	14
第8分団	定 員				1	1	4	12	44	62
	実 員				1	1	4	12	41	59
第9分団	定 員				1	1	4	12	44	62
	実 員				1	1	4	12	40	58
第10分団	定 員				1	1	4	12	44	62
	実 員				1	1	4	12	44	62
第11分団	定 員				1	1	5	15	55	77
	実 員				1	1	5	15	55	77
第12分団	定 員				1	1	4	12	44	62
	実 員				1	1	4	12	44	62
合 計	定 員	1	(1)	2	13	13	37	102	342	510
	実 員	1	(1)	2	13	13	37	102	313	481

## (2) 消防車両現勢

## ア 消防本部・署 (平成22年4月1日現在)

種別	区分	車名	年式	備考
普通ポンプ車		三菱	平成4	
水槽付ポンプ車		いすゞ	平成10	水槽 2,500ℓ
化学車		日野	平成19	薬液500ℓ 水槽 1,500ℓ
梯子車		日野	平成5	30m級
救助工作車		いすゞ	平成9	クレーン、ウインチ、照明装置付
災害支援車		〃	昭和62	
救急車		ニッサン	平成15	高規格
〃		トヨタ	平成19	高規格
〃		〃	平成6	2B型
庁用車		ニッサン	平成7	
指令車		〃	平成9	
栃木広報車		スズキ	平成15	
総務連絡車		トヨタ	平成10	
査察広報車		ニッサン	平成20	
予防広報車		ニッサン	平成11	
防火号		トヨタ	平成4	
予防連絡車		スズキ	平成20	
物資搬送車		マツダ	平成21	

## イ 消防団 (平成22年4月1日現在)

種別	消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ付積載車	指揮連絡車	計
方面隊				
栃木方面隊	21	7	2	30
大平方面隊	13	0	2	15
藤岡方面隊	4	4	1	9
都賀方面隊	4	2	1	7
計	42	13	6	61

## ウ 栃木方面隊 (平成22年4月1日現在)

区分	種別	車名	年式	備考
消防団本部	指揮車	トヨタ	平成15	
	指揮連絡車	ニッサン	平成5	
第1分団	普通ポンプ車	いすゞ	平成14	
第2分団	〃	トヨタ	平成16	
第3分団	〃	いすゞ	平成13	
第4分団	〃	トヨタ	平成21	

第5分団		〃	三菱	平成4	
第6分団		〃	ニッサン	平成5	
第7分団		〃	いすゞ	平成8	
第8分団	第1部	〃	〃	平成2	平成22年度更新
	第2部	〃	〃	平成11	
	第3部	〃	〃	平成13	
	第4部	〃	〃	平成21	
第9分団	第1部	〃	〃	平成21	
	第2部	〃	〃	平成1	平成22年度更新
	第3部	〃	〃	平成2	
	第4部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成20	
積載車		いすゞ	平成20		
第10分団	第1部	普通ポンプ車	〃	平成20	
	第2部	〃	三菱	平成4	
	第3部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成14	
		積載車	いすゞ	平成14	
第4部	普通ポンプ車	〃	平成8		
第11分団	第1部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成14	
		積載車	いすゞ	平成14	
	第2部	普通ポンプ車	〃	平成11	
	第3部	〃	トヨタ	平成22	
	第4部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成19	
		積載車	トヨタ	平成19	
第5部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成17		
	積載車	いすゞ	平成17		
第12分団	第1部	普通ポンプ車	日野	平成19	
	第2部	〃	ニッサン	平成5	
	第3部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成13	
		積載車	いすゞ	平成13	
	第4部	小型動力ポンプ	トーハツ	平成17	
積載車		いすゞ	平成17		

(3) 火災原因及び件数 (平成22年中)

(単位:件)

原 因	件 数	原 因	件 数
コ ン ロ	3	灯 火	1
た き 火	13	マ ッ チ ・ ラ イ タ ー	1
放 火 の 疑 い	0	こ た つ	0
た ば こ	3	ボ イ ラ ー	0
煙 突 ・ 煙 道	1	電 灯 電 話 等 の 配 線	0
電 気 機 器	0	内 燃 機 関	0
		火 あ そ び	1

ス ト ー ブ	0	火 入 れ	1
配 線 器 具	6	そ の 他	5
溶 接 機 ・ 切 断 機	2	不 明 、 調 査 中	19
合 計			56

(4) 救急業務の実施状況 (平成22年中)

区 分	合 計	救 急 事 故 種 別											出 動 延 べ 人 員	出 動 延 べ 車 輛
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他		
出動件数(件)	4,844	46	0	2	607	92	31	543	26	78	2,944	475	14,532	4,844
搬送人員(人)	4,424	15	0	2	616	83	30	522	24	50	2,636	446		

資料：栃木地区広域行政事務組合消防本部

(5) 消防水利 (平成22年4月1日現在)

消 火 栓	井 戸	防 火 水 槽	計	備 考
2457	341	1,088	3,886	防火水槽にはプールを含む。

資料：栃木地区広域行政事務組合消防本部

4 消防行政

(1) 事業関係

ア 予防関係 (平成22年中)

行事	区 分	期 日	内 容
危 険 物 安 全 週 間		6月 6日～ 6月12日	消火訓練 製造所取扱所の立入検査
危 険 物 取 扱 者 保 安 講 習 会		9月17日	106人参加
秋 季 全 国 火 災 予 防 運 動		11月 9日～11月15日	防火対象物立入検査
春 季 全 国 火 災 予 防 運 動		3月 1日～ 3月 7日	防火対象物立入検査

資料：栃木地区広域行政事務組合消防本部

イ 災害関係 (平成22年中)

区 分	件数 (件)	焼 損 棟 数 (棟)		世 帯 数 (世 帯)		焼 失 (床) 面 積 (㎡)	死 傷 者 (人)		損 害 額 (千 円)	
		全 焼	半 焼	全 損	半 損		死 亡	負 傷	建 物	
建 物 火 災	41	全 焼	21	全 損	12	1,523	3	12	建 物	57,040
		半 焼	1	半 損	2					
		部 分 焼	17	小 損	18					
		ぼ や	12							
林 野 火 災	2	—				0	0	0	0	
車 両 火 災	10	—					0	0	2,918	

その他の火災	20	—	0	0	5,298
合計	73		3	12	65,256

資料：栃木地区広域行政事務組合消防本部

## 5 防災

### (1) 防災訓練の実施

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化、並びに職員の災害応急対策の迅速化を図ることを目的とし栃木地域防災訓練を実施した。

- ・期 日 平成22年9月26日（日）
- ・会 場 栃木市立第五小学校
- ・参加団体 栃木地域第6地区自治会（10自治会）  
第6地区コミュニティ推進協議会  
栃木地区広域行政事務組合消防本部  
栃木市消防団栃木方面隊  
自衛隊  
ジャスコ栃木店 ほか
- ・参加人数 480人

### (2) 土砂災害全国統一防災訓練

警戒避難体制の強化と住民の防災意識の高揚を図り、土砂災害の防止及び軽減に資することを目的として、土砂災害警戒情報に基づく避難勧告の発令を想定した住民の避難訓練を実施した。

- ・期 日 平成22年6月6日（日）
- ・訓練地域 栃木市寺尾地区（梅沢町、鍋山町）
- ・参加団体 梅沢町第二自治会  
鍋山第一自治会  
栃木県  
栃木警察署  
栃木土木事務所  
栃木地区広域行政事務組合消防本部  
栃木市消防団栃木方面隊

### (3) 防災無線再整備事業

電波関係法等（無線設備規則・特定無線設備の技術基準適合証明に関する規則・周波数割当計画）の一部改正に伴い、旧栃木市・大平町・藤岡町で整備した地域防災無線システムが使用するアナログ800MHz帯の周波数が、平成23年5月31日をもって使用できなくなることから、260MHz帯を使用するデジタル式移動系防災行政無線を整備した。

これにより、災害時など通信手段が途絶した場合における、情報収集や防災関係機関及び生活関係機関との連絡手段が確保された。

なお、デジタル式の特徴として、マルチメディア通信（データ、静止画）が可能であ

り、また電話交換機との接続により本庁舎の内線電話との通話も可能である。

・整備箇所	栃木市全域	
・運用開始	平成23年4月1日	
・機器構成	基地局統制局	1局（市役所）
	基地局	1局（藤岡総合支所）
	簡易基地局	1局（寺尾南小学校）
	移動局（半固定Ⅰ型）	3台（各総合支所）
	移動局（半固定Ⅱ型）	72台（消防本部・署、各公民館等）
	移動局（車載型）	39台
	移動局（携帯型）	20台

## 6 東北地方太平洋沖地震（東日本大震災）への対応

### (1) 地震の概要

- ・発生日時 平成23年3月11日（金）14時46分頃
- ・震源及び規模 三陸沖（北緯38.0度、東経142.9度、牡鹿半島の東南東130km付近）
- ・震度等 震度5強 藤岡地域  
震度5弱 栃木地域、大平地域、都賀地域

【参考】最大震度7（マグニチュード9.0） 宮城県栗原市

### (2) 市内の被害状況

人的被害については、瓦の落下による被害者1人があったが軽傷で済んだ。

建物被害については、一般住宅では、被害の多くは屋根瓦の落下やぐしの損壊であった。公共施設については、84施設に被害があり、施設別では、庁舎、市民会館等が54施設、保育園が3園、小学校が16校、中学校が11校であり、そのほとんどが壁・天井の亀裂、窓ガラスのひび割れ、物が落下したというものであった。

また、地震により、最大で33,000軒が停電し、12日9時頃復旧した。

### (3) 地震当日・翌日の市の対応

#### ア 災害対策本部活動状況

##### (ア) 第1回災害対策本部員会議

- ・日時 3月11日（金）15時45分～
- ・場所 宿直室
- ・内容 災害対策本部の設置  
被害状況の情報収集を指示

##### (イ) 第2回災害対策本部員会議

- ・日時 3月11日（金）18時35分～
- ・場所 第5会議室
- ・内容 被害状況の報告  
引き続き被害状況の情報収集を指示  
待機体制の確認

- (ウ) 第3回災害対策本部員会議
- ・日 時 3月12日(土)13時～
  - ・場 所 第5会議室
  - ・内 容 被害状況の報告  
避難所の状況報告

- (エ) 災害対策本部解散
- ・日 時 3月12日(土)17時

イ 避難所開設状況

中央小には市内の避難者を受け入れ、学悠館高校には鉄道が運転見合わせとなったことによる帰宅困難者を受け入れた。

避難所	最多収容人数(人)	開設期間
中央小	19	平成23年3月11日18時～12日9時55分
学悠館高校	210	平成23年3月11日18時34分～12日13時40分

(4) 被災地支援関係

ア 東日本大震災支援対策本部の設置

地震・津波等による被災地への支援及び避難者受け入れのため、3月17日(木)に災害対策本部の体制に準じた組織「栃木市東日本大震災支援対策本部」を設置した。

3月22日(火)に第1回本部員会議を開催し、その後必要により随時開催している。

イ 班長会議

栃木市東日本大震災支援対策本部の各班の連携を密にするため、統括班、援護班、避難所班、救護班、調達班、栃木市社会福祉協議会により、班長会議を開催している。

3月29日(火)に第1回班長会議を開催し、その後必要により随時開催している。

ウ 避難所の開設

福島県等からの避難者受け入れのため、避難所を開設した。

施設名	所在地	開設日	閉鎖日	定員(人)	最多収容人数(人)
老人福祉センター 長寿園	菌部町2-14-9	3月17日 (木)	5月1日 (日)	75	64
A F D inc 合戦場寮	都賀町合戦場 599-6	3月25日 (金)	7月末 閉鎖予定	44室 1室6畳程度	44

※A F D inc 合戦場寮については、アドバンスト フィルム デイバイス インク株式会社が所有する独身寮であり、現在は使用していないことから、避難所としての活用について会社から申し出をいただいたもの。

【参考】県運営による「太平少年自然の家」避難所(定員140人)は、3月16日(水)開設、5月1日(日)閉鎖

エ 義援金の募集

3月15日（火）から栃木市及び栃木市社会福祉協議会で義援金の受付を行っている。（本庁舎、各総合支所、社会福祉協議会ほか全25箇所）

また、栃木市自治会連合会の協力を得て、関係自治会に協力を呼びかけていただいている。集まった義援金は、日本赤十字社を通じて被災地に送られる。

オ 救援物資の募集

(ア) 市内企業からの救援物資の支援

3月18日（金）から、市内企業に対し、生活必需品等の物資提供について、栃木商工会議所とともに支援要請を行った。

(イ) 市民からの救援物資の募集

3月24日（木）から4月30日（土）まで、市民からの被災地への救援物資の受付を行った。受付場所は、市役所本庁舎、各総合支所とし、受付品目は、保存食、飲料水、粉ミルク、紙オムツ、生理用品、マスク、毛布の未使用品に限定した。

カ 救援物資の搬送

市内企業や市民などから提供された救援物資を、宮城県石巻市、茨城県大洗町に送った。

(ア) 宮城県石巻市

実施日	内容
3月17日（木）	第1回搬送 ・人 員 消防防災課1人、施設管理課1人 ・車 両 市トラック ・物 資 企業提供品、市提供品 ・その他 議長見舞状と市長見舞状、議員団からの見舞金と市長・教育長・各部長からの見舞金を持参
3月25日（金）	第2回搬送 ・人 員 消防防災課1人、施設管理課3人 ・車 両 市トラック、市中型バス ・物 資 企業提供品
3月30日（水）	第3回搬送 ・人 員 施設管理課2人 ・車 両 市トラック ・物 資 市民提供品

(イ) 茨城県大洗町

実施日	内容
3月17日（木）	・人 員 都賀総合支所4人、桔梗会5人 ・車 両 交通指導車、運搬車 ・物 資 飲料水、うどん ・その他 都賀総合支所職員から見舞金

キ 「震災に伴うお知らせ」の発行

市内各世帯に対して震災に関する情報を提供するためにチラシ（約46,000枚）を配布した。

実施日	内容
3月16日（水）	第1号「栃木市からの緊急告知」 ・配布方法 自治会を通じて配布 ・内容 計画停電の実施について など
3月26日（土）	第2号「震災に伴うお知らせ」 ・配布方法 新聞折込 ・内容 義援金・救援物資・ボランティアの受付について など

ク ボランティア活動

援護班（市社会福祉課）と栃木市社会福祉協議会等が連携し、ボランティア関係の事業を行った。

実施日	内容
3月17日（木）	栃木市社会福祉協議会を応募窓口とし、災害ボランティアの募集を開始
3月19日（土）	社協職員が避難所を訪問し、ニーズ確認とボランティア窓口を周知
3月23日（水）	避難所での各種ボランティア活動開始（～4月28日（木）まで）

## 7 自衛官募集事務

### (1) 自衛官募集

自衛隊栃木地方協力本部と連携し、自衛官募集に係る情報提供及び啓発を行った。

・入隊入校者数 5人

### (2) 自衛隊父兄会

栃木市自衛隊父兄会の事務局として、父兄会活動を支援した。